



夢に向かって



合志市立合志南小学校
学校だより 第14号
令和5年12月21日
文責 校長 土井昭子

学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

～認め合い・学び合い・励まし合うことができる子どもいっぱい为学校をめざして～



よいお年をお
迎えください

オープンスクール 12月14日(木) ありがとうございました



お忙しい中、そして平日の午前中にもかかわらず、たくさんおいいただきありがとうございます。オープンスクールということで、いつもの授業、普段の子どもたちの様子を見ていただきました。合志南小では、担任以外の授業も多くあります。例えば、道徳の授業は学年の担任でローテーションしながら、クラスを回って授業をしています。音楽、理科、体育は専科の先生、算数は少人数に分けて授業があっています。5・6年生は、教科担任制を実施していますので、国語を担当する先生、算数を担当する先生、社会を…家庭科を…。と学年で分担して授業を行っています。学習場所も、教室、音楽室、運動場など様々です。今回は、時間割や学習内容を調整せず、普段に近い形で公開を致しました。

アンケートをお願いしたところ、たくさん回答をいただきました。(12月19日現在 173名)

- ① 「期日」については約92.5%の方が「よい」「まあよかった」という回答でした。
- ② 「参観学年」は、1年51名、2年37名、3年48名、4年38名、5年31名、6年33名でした。
- ③ 「子どもたちの様子」については約96.5%の方が「よい」「まあよかった」という回答でした。しかし、「あまりよくなかった」「よくなかった」という回答もありましたので、手立てを考えていきたいと思えます。
- ④ 「ご感想」については、まとめたものをあげます。
 - ・2時間と幅をとってあったのでゆっくり参観できた。 ・掲示があり、子どもたちの頑張りの足跡を見られた。
 - ・授業参観より自由に見ることができた。 ・体育で真面目に縄跳びを飛ばそうとしている姿が見られた。
 - ・先生の言葉遣い、挨拶、表情が気になった。 ・1年生のトイレが男女別、洋式になってよかった。
 - ・理科の実験が楽しそうだった。 ・しっかり授業に参加している子とそうでない子の差があるように感じた。
 - ・家庭科で楽しそうにしているので安心した。 ・リアルな授業が見られてとても嬉しかった。
 - ・廊下や教室での遊びが危ないと感じた。 ・音楽のリコーダー演奏が良かった。 ・ざわついてた。
 - ・給食の様子が見たい。 ・感染対策をお願いしたい。 ・おじいちゃん、おばあちゃんにも見せてあげたかった。
 - ・12月はどの仕事も忙しいのではないかな。 ・冬休みを前に成長した姿を見られた。 ・早めに連絡してほしい。

取り組みの成果も見られましたが、学校として改善するところも多々あると感じました。後期後半は、1年間のまとめの時期です。いただいたご意見等をしっかり受け止め、全職員でがんばっていきます。

門松づくり 新年を迎える準備ができました



12月16日(土)に門松づくりを行いました。「合志南小を愛する有志の会」森本さんと本田さんからご指導いただき、立派な門松ができました。門松の由来についても、教えていただきました。お正月、家に年神様をお迎えます。その時、神様が迷われないように門松を飾ります。門のように2つ飾るのは、間を通ってくださいという意味だそうです。参加した子どもたちは、ミニ門松をつくり家に持ち帰りました。地域コーディネーターの方々には前日、当日も小雨が降る中、準備から片付けまで大変お世話になりました。ありがとうございました。



後期前半もお世話になりました よい年をお迎えください

保護者の皆様には、後期前半も大変お世話になりました。修学旅行や集団宿泊、見学旅行等たくさんの行事がありました。いろいろな経験をとおして、子どもたちの成長が見られました。冬休みは、クリスマスやお正月、お年玉…楽しいことがありますね。子どもたちにはゆっくり休み、冬休みを楽しんでほしいと思います。1月9日会えるのを楽しみにしています。



